

□
横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」
vol.72 (2012年4月27日号) 配信数:
発行: WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア

□
本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、およびウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた皆さまにお送りしております。

1. -----■□■

<横浜市より> ~お知らせ~

【締切迫る! 「中小企業海外販路開拓事業」24年度支援対象企業募集のお知らせ】

横浜市では、平成23年度より、市内中小企業の海外ビジネスチャンス拡大を図るため、中小企業海外販路開拓事業を実施しています。

この事業は、市内中小企業の中から、優れた製品をもち、海外販路開拓に意欲のある企業等を公募により選定し、専門家によるアドバイスや展示商談会への出展費助成などにより、海外販路開拓の着手から商談実施まで一貫した支援を実施するものです。

今回、24年度の支援対象として20社程度を募集します。

◎実施概要

募集期間:平成24年4月2日(月)~5月11日(金) 17:00

支援企業数:20社程度(技術力、海外における競争力、経営実績、取組体制などを審査し選定します。)

問い合わせ先:横浜市経済局誘致推進課 Tel 045-671-3837

支援対象、支援メニュー、申請書類、申請方法などの詳細はこちら

→<http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/kaigai/kaigaihanro/>

2. -----■□■

<横浜市より> ~横浜の魅力と優れたビジネス環境をPR~

【米国・サンディエゴで林市長が企業誘致セミナーを開催しました】

林文子横浜市長が、姉妹都市提携55周年を迎えた米国サンディエゴを訪問しました。

4月11日には、現地のバイオ関連企業団体バイオコム朝食会に出席し、約100社の企業に対しスピーチを行いました。昨年12月に選定された「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」や横浜市のバイオ産業集積に向けた取り組みなどをPRし、横浜進出や市内企業との連携について、働きかけを行いました。

また、同日午後には、サンディエゴのホテルにおいて、企業誘致トップセミナーを開催しました。サンディエゴ市周辺の米国企業45社、主要経済団体19団体、合計85名の参加がありました。林市長は横浜の魅力や優れたビジネス環境について、熱心なプレゼンテーションを行い、横浜進出を前向きに検討したいという企業と個別面談を実施しました。

詳細はこちら(横浜市記者発表資料)

<http://www.city.yokohama.jp/ne/news/press/201204/images/php9GmhuR.pdf>

3. -----■□■

<WBC事務局より> ~お知らせ~

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、国内外の関係機関のリンクを設置しています。

4月には新たに「駐日ポーランド共和国大使館」、「横浜市上海事務所」のリンクを設置しました。

WBC ホームページでは、その他、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください！

<http://www.ywbc.org/>

掲載情報にお問い合わせいただく場合はこちらへご連絡ください。

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

TEL : 045-222-2030

E-mail : open@ywbc.org

■□■

4. ----- ■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

【WBC Facebook を更新しました】

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。

WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

4月はWBC周辺の桜の写真を公開していますので、ぜひご覧ください！

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■

5. ----- ■□■

<横浜市及びWBC事務局より>

【WBC インキュベートオフィスのご案内】

WBCでは、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後3年以上の事業計画があり、WBCを退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は3年以内となっています。

WBCに入居している間は、常駐アドバイザーが相談支援を行い、WBCの会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBCの各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業のPR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

Email : ke-wbc@city.yokohama.jp

■□■

6. ----- ■□■

<WBC 事務局より> ～コラム「アジアのあれこれ」～

【ミャンマーからの研修生】

もう数年前のことですが、筆者が所属していた企業が、シンガポールの人材会社を通じてミャンマーからプログラマーを 10 名程度、研修名目で受け入れたことがありました。最初に「ミャンマー」という名前を聞いた時には何処の国だろうと思っていましたが、名作「ビルマの豎琴」のあの国のことだと思った時には大変親しみを覚えたものです。

そのミャンマーの研修生たちの日本への到着初日、人事部スタッフが成田空港まで迎えに行き、到着したばかりの研修生を喫茶店に集めてコーヒーをふるまいました。その席で旅程についての注意事項などを説明したのですが、研修生の一人がこのコーヒー代はいくらなのかと聞いてきたので、一杯 350 円だと答えたところ、研修生たちの間でざわめきが起こったとのことでした。どうしたのかと聞いたところ「3 日分のお給料を飲みほしてしまった」と、研修生たちは日本のコーヒーの値段に驚いていたそうです。

その研修生の受け入れは大成功におわりました。ミャンマーの研修生たちにとっては高い日本の IT 技術を習得できた上に、彼らにとっては高額の手当をもらい、他方受け入れた企業は格安の費用で PC オペレーションを処理出来たからです。

ミャンマーは今、マスコミで報じられているとおり民主化が進みつつあるようですが、企業進出となるとまだ不安要因も多いようです。しかし、アジアで最も安いと言われている同国の労働コストは、すでにかなり以前から海外市場に開放されていたようです。

ビザ等の問題がうまく解決されれば、「現地進出」ばかりでなく、「労働力の受け入れ」という形でのビジネス交流もありうることです。そうした人的なつながりを作っておくことは、将来の現地進出を見据えた際にも役立つ要素になるのではないかと思います。

(執筆者：WBC アドバイザー)

注) 三菱東京 UFJ 銀行アジア法人業務部 2008 年度調査によれば一般労働者の月額賃金比較は次の通り。日本 3542 米ドル：ミャンマー 38 米ドル (100:1)

■□■

7. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ～

【5 月 18 日 「中国経済動向と頻発する労務問題対処」開催】

中国では、昨年からの金融引き締めに加え、原材料価格の高騰や、各地最低賃金の引き上げによる人手不足等により、中国に進出している日系企業へも大きな影響を与えています。

今後、日系企業の対中投資戦略や、特に中国における人事戦略も大きな転換期を迎えようとしています。

今回のセミナーでは、最新の外資導入政策と、世界経済変調の中で注目される中国経済動向についてご講演頂くとともに、大きな変化の中にある人事労務現場での諸問題について、解説して頂きます。

開催日：2012 年 5 月 18 日 (金) 13:30～17:30

会場：情文ホール (神奈川県横浜市中区日本大通 11 横浜情報文化センター6 階)

参加費：無料 (事前登録制/定員 120 名 ※定員になり次第締切らせて頂きます)

主催：横浜企業経営支援財団 (IDEC)、上海市外国投資促進中心、三井住友銀行 (SMBC)、華鐘コンサルタントグループ

お問合せ：公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援部 TEL: 045-225-3730

申込期限：2012 年 05 月 15 日 (火)

講演内容：

上海市外国投資促進中心 羅 和慶 「外商投資産業指導目録 (2011 年版) について」

華鐘コンサルタントグループ総経理 古林 恒雄 「世界経済の変調と現下の中国経済動向」

華鐘コンサルタントグループ副総経理 能瀬 徹 「今後の中国労働環境の見通しとこれを踏ま

えた人事労務管理対策」

華鐘コンサルタントグループ HR 部主任 劉 宏光 「中国事業再編に伴う労務対策のポイント」

詳細はこちら→<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=20>

■□■

8.

<広報協力> ～香港貿易発展局よりお知らせ～

【5月15日 「国際化へのパートナー：香港」開催】

香港貿易発展局では、2012年5月15日（火）に東京（ホテルニューオータニ東京）にて、香港特別行政区政府行政長官来日特別シンポジウム「"think GLOBAL, think HONG KONG" (国際化へのパートナー：香港)」を開催いたします。これはこの20年でNIEsの一端から中国における世界市場への玄関口として大きく発展した香港の新たな機能を日本で大きく発信する事業です。日本と香港のビジネスパーソンが一堂に会し、日本と香港の経済産業協力関係をアジア経済推進の重要な動力にすべく、様々なセッションを通して世界市場の動向や課題について討議します。

主催：香港貿易発展局

共催：独立行政法人日本貿易振興機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構

日時：2012年5月15日（火）

会場：ホテルニューオータニ東京

詳細はこちら→http://www.thinkglobalthinkhk.com/jp/index_jp.htm

■□■

9.

<広報協力> ～独立行政法人国際協力機構（JICA）よりお知らせ～

【6月6日 「アフリカビジネスセミナー」開催】

アフリカには本来、市場としての豊かな可能性があり、近年はアフリカへの投資が大きく増加し、中国や韓国の進出も目覚ましい状況にあります。

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、アフリカ市場の潜在力を紹介し、アフリカと日本との貿易・投資を促進するためのセミナーを6月6日（水）にJICA 横浜国際センターで開催致します。

◎開催概要

開催日時：平成24年6月6日（水）15:00～17:00（15:00 開場）

開催場所：JICA 横浜国際センター（中区新港2-3-1）

主催：独立行政法人国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（JETRO）（予定）、横浜市対象：

海外取引に関心のある横浜市内中小企業等 60名程度（参加費無料）

応募多数の場合は、企業ごとに人数を調整させていただく場合があります。

内容（予定）：

アフリカ地域のビジネス事情について、実際にアフリカでビジネスを展開している企業によるプレゼンテーション、JICA・JETROなど関係機関による企業支援スキームの説明、名刺交換会

問い合わせ先：JICA アフリカ部 児玉 Tel 03-5226-8269

※詳細は5月中旬をめどにHP等でお知らせいたします。

■□■